

輸出事業計画

※申請者名：(株)サクラオブルフリーアンドディスティラリー、品目：酒類

1. 輸出における現状と課題

近年、ジャパニーズウイスキーに代表される日本の酒類は海外で高い評価を受けている。当社も輸出事業に本格的に取り組み、現在では世界40カ国以上に輸出している。一方で、世界的な食への安全性の高まり（フードディフェンス）から、製造者に国際的な衛生管理手法の認証取得が必須となっている。事実、欧米の現地取引先より、より高度な国際認証を要求されている。

世界的なコロナウィルスの蔓延による消費者の衛生意識の高まりは、今後より一層食への安全性を高めていくと考えられる。当社はFSSC22000といったより高度な国際認証の早期取得を課題とし、販路を拡大すると共に、美味しさだけでなく、安全、安心においても世界品質の酒類を届けていく。

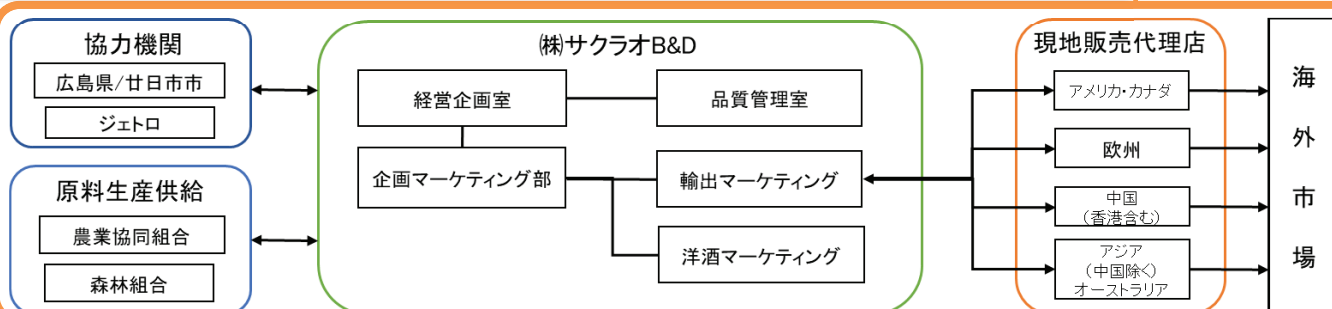
2. 輸出事業計画の取組内容

当社は収益を国内依存型から脱却するため、ウイスキー、ジン等の洋酒製造に特化した桜尾蒸留所を設立し、自社蒸留、完全国内製造のウイスキー、ジンを、計画的に製造、貯蔵している。

こうした取り組みの成果、2020年度の輸出売上は、全体の約30%に伸長した一方で、輸出ニーズの高まりから、生産性の向上も課題となっている。そこで、FSSC22000の認証取得と同時に生産性を向上させるため、2021-2022年度に製造、充填ラインの改良を計画している。さらに、ウイスキーの原料である大麦の国産化にも取り組み、より付加価値の高い製品開発を目指している。



3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

輸出品目	輸出先国	現状（2020年度）		目標年度（2024年度）	
		輸出額（千円）	輸出数量（kL）	輸出額（千円）	輸出数量（kL）
ウイスキー	アメリカ・カナダ、欧州、中国（香港含む）、アジア（中国除く）・オーストラリア	711,922	472	1,211,337	734
ジン	アメリカ・カナダ、欧州、中国（香港含む）、アジア（中国除く）・オーストラリア	27,522	20	105,348	64
リキュール	アメリカ・カナダ、欧州、中国（香港含む）、アジア（中国除く）・オーストラリア	43,444	60	106,237	194
日本酒	アメリカ・カナダ、欧州、中国（香港含む）、アジア（中国除く）・オーストラリア	8,363	11	29,138	40
合計		791,251	563	1,452,060	1,032